

検査と技術 第1巻 総目次 (1973年4月～1974年3月)

本誌は暦年単位で巻数を数えますが、内容的には4月～3月をサイクルとして編集しておりますので、読者の便宜のため各巻の総目次は翌年3月までを含めて作成いたします。()内の数字は巻-号を示します。

創刊によせる……………	樫田 良精 (1-1)	10
病院のなかの臨床検査技師……………	小酒井 望 (1-1)	12
現代の技術者像……………	中村 観善 (1-1)	14

マクロとミクロ (各号6ページ) ……………	佐々木憲一
胃 (1-1), 肝臓 (1-2), 腎臓 (1-3), 心臓 (1-4), 尿管 (1-5), 脳 (1-6), 肺 (1-7), 脊髄 (1-8), 骨髄 (1-9), 脾臓 (2-1), リンパ節 (2-2), 膵臓 (2-3)	

クローズアップ (各号8ページ)

相賀静子 (1-1), 内田堯夫 (1-2), 米沢隼男 (1-3), 北園邦子 (1-4), 竹森紘一 (1-5), 赤尾信吉 (1-6), 荒明洋 (1-7), 松岡美代子, 西田政明, 藤井玲子 (1-8), 三浦秀人 (1-9), 清水一枝 (2-1), 川端邦弘 (2-2), 武沢春雄 (2-3)
--

ひとこと (各号10ページ)

辺地医療対策と検査技師……………	山中 學 (1-2)
臨床病理検査のシステム思考……………	吉岡 観八 (1-3)
知ってほしいこと……………	稲生 富三 (1-4)
新技師誕生の喜びに際して……………	長岡 文 (1-5)
自治体病院と臨床検査……………	玉村 一雄 (1-6)
海外の検査技師……………	佐々木禎一 (1-7)
検査労働者7つの誓い……………	高橋 暁正 (1-8)
臨床検査技師に望む……………	水野 肇 (1-9)
医療体系と臨床検査……………	武見 太郎 (2-1)
若い検査技師の皆さんへ……………	木村亮太郎 (2-2)
若き臨床検査技師諸君のために……………	小林 種一 (2-3)

病人と病気と病院 (各号12ページ)

病院へのオリエンテーション……………	石原 信吾 (1-2)
病院の中の看護婦の役割……………	内田 卿子 (1-3)
リハビリテーションと検査……………	土肥 豊 (1-4)
透析室……………	沢西 謙次 (1-5)
入院と外来……………	島内 武文 (1-6)
手術部……………	村山 良介 (1-7)
患者の立場から……………	大友 恒夫 (1-8)

ICU, CCU……………	三浦 勇 (1-9)
管理部門……………	黒田 幸雄 (2-1)
病院給食……………	原沢 美智 (2-2)
薬局……………	龍原 徹 (2-3)

病気のはなし (各号16ページ)

胃の病気……………	名尾 良憲 (1-1)
肝臓の病気……………	名尾 良憲 (1-2)
腎臓の病気……………	樋口 順三 (1-3)
心臓の病気……………	長尾 透 (1-4)
尿管の病気……………	三島 好雄 (1-5)
脳の病気……………	佐藤文明ほか (1-6)
肺の病気……………	三上理一郎 (1-7)
脊髄の病気……………	安藝 基雄 (1-8)
骨髄の病気……………	中尾 憲 (1-9)
脾臓の病気……………	中尾 憲 (2-1)
リンパ節の病気……………	糸賀 敬 (2-2)
膵臓の病気……………	内藤 聖二 (2-3)

臨床検査技師のための物理学 (各号20ページ)

……………	三上 智久
質量の分析 (1-1), 温度 (1-2), 圧力と表面張力 (1-3), 臨床検査と物理 (1-4), 音波の伝播 (1-5), 超音波 (1-6), 幾何光学 (1-7), 光 (1-8), 半導体 (1-9), 電気・1 (2-1), 電気・2 (2-2), 電気・3 (2-3)	

臨床検査技師のための生物学 (各号24ページ)

……………	和田 優
生物の起源 (1-1), 細胞の構造と機能 (1-2), 細胞分裂 (1-3), 原形質 (1-4), 生体内の環境 (1-5), ホメオスタシス (1-6), 外部環境 (1-7), 栄養・1 (1-8), 栄養・2 (1-9), 生殖 (2-1), 発生 (2-2), 遺伝のしくみ (2-3)	

臨床検査技師のための化学 (各号28ページ)

……………	吉田 光孝
化学反応・1～12 (以下各回の個別テーマを示す)	
化学反応はどのようにして起こるか (1-1), 反応速度に影響を及ぼす要因 (1-2), 酸・塩基反応 (1) (1-3),	

酸・塩基反応(2) (1-4), 酸・塩基反応(3) (1-5), 酸化・還元反応(1) (1-6), 酸化・還元反応(2) (1-7), 酸化・還元反応(3) (1-8), 錯体形成反応 (1-9), 酵素反応 (1) (2-1), 酵素反応 (2) (2-2), 酵素反応 (3) (2-3)

実習日誌 (各号 32 ページ)

知識と応用の橋わたし……………姉崎 邦子 (1-1)
職業としての臨床検査を考える……………田中千香子 (1-2)
好奇心を失わずに積極的な態度で……………鎌田 明代 (1-3)
真剣に、そして常に謙虚に……………深田 靖彦 (1-4)
よりよい技師になるために……………森 みち子 (1-5)
技師が技師を育てること……………繁在家由紀子 (1-6)
遠慮は禁物……………三井幸子ほか (1-7)
3つの柱を目標に……………岡 礼子 (1-8)
短い期間に3つの病院で……………寺川 玲子 (1-9)
医療従事者の厳しさを思う……………谷 満理子 (2-1)
人間形成の場としても……………花田 和子 (2-2)
実習時代にしかできないことを
積極的に……………足立 陽子 (2-3)

最近の検査技術 (各号 33 ページ)

臨床細菌検査……………奥田 茂 (1-1)
血液ガス分析……………井川 幸雄 (1-2)
フィブリン体分解物 (FDP) ……藤巻 道男 (1-3)
リンパ球の培養……………泉 孝英 (1-4)
血球酵素……………三輪 史朗 (1-5)
テレメータリングの医学的応用……………佐藤忠一ほか (1-6)
ラジオイムノアッセイ……………宮井 潔 (1-7)
メンブレンの利用……………橋本 光一 (1-8)
蛍光抗体法 (免疫蛍光法) ……川村 明義 (1-9)
アイソエンザイム……………中山 年正 (2-1)
寄生蠕虫症の免疫学的診断法……………辻 守康 (2-2)
蛍光薄層クロマトグラフィー……………久保 博昭 (2-3)

国家試験問題 (各号 37 ページ, 1 巻 9 号のみ 39 ページ) 解答と解説……………本誌編集委員会

マスターしよう基本操作 (各号 41 ページ)

ピペッティング……………津田敏子ほか (1-1)
顕微鏡の取り扱い……………高橋 清之 (1-2)
天秤の使い方……………松村 義寛 (1-3)
試薬の作り方……………桑 克彦ほか (1-4)
遠心器の取り扱い……………平井 夏夫 (1-5)
白金耳の使い方……………吉田 金三 (1-6)

比色計の取り扱い……………大森 昭三 (1-7)
マイクロームの使い方……………下田 晶久 (1-8)
血液薄層塗抹普通染色標本の
作り方……………野村 武夫 (1-9)
医学写真の撮り方……………三橋 昭仁 (2-1)
血清分離のしかた……………富田 仁 (2-2)
電極の付け方……………村崎義紀ほか (2-3)

学園だより (各号 46 ページ)

東京文化医学技術学校…………… (1-1)
京都大学医学部附属臨床検査技師学校…………… (1-2)
名古屋衛生技術短期大学衛生技術科…………… (1-3)
神奈川県立衛生短期大学衛生技術科…………… (1-4)
九州大学医療技術短期大学部衛生技術科…………… (1-5)
北里衛生科学専門学院…………… (1-6)
北海道立衛生学院臨床検査技師科…………… (1-7)
山口大学医学部附属臨床検査技師学校…………… (1-8)
東北大学医学部附属臨床検査技師学校…………… (1-9)
文京女学院医学技術科…………… (2-1)
大阪府立公衆衛生学院臨床検査部…………… (2-2)
杏林短期大学衛生技術科…………… (2-3)

医学の進歩をになった人々 (各号 49 ページ)

……………中溝 保三
北里柴三郎・1~6 (1-1~1-6)
パウル・エールリッヒ・1~3 (1-7~1-9)
アレクサンダー・フレミング・1~3 (2-1~2-3)

対 談

これからの臨床検査……………日野原重明, 阿部 裕 (1-1) 52

座談会 (各号 52 ページ)

学生生活を意義あるものに…………… (1-2)
宇佐美一彪, 大山貴美子, 木村 雅英, 渡辺 直子,
島田 輝子〈司会〉
検査の出発点——一般検査の重要性…………… (1-3)
西田 哲彦, 折田 義正, 植手 鉄男,
水田 亘〈司会〉
スペシャリストとジェネラリスト…………… (1-4)
萩島 寿子, 伊藤寿美子, 塙 勇至, 高橋 金雄,
小酒井 望〈司会〉
病院実習・1 その現状…………… (1-5)
勝目 卓朗, 吉野 二男, 今田 裕,
福岡 良男〈司会〉, 藤井 敏男 (誌上参加)
日常検査と研究…………… (1-6)

伊藤 機一, 神永陽一郎, 大竹 皓子,
河合 忠〈司会〉
病院実習・2 学生時代をふりかえって…………… (1-7)
東 早苗, 飯島 千秋, 国見ゆみ子, 渡辺 洋子,
平沢 政人〈司会〉
クレームの処理法…………… (1-8)
正路喜代美, 飯田 初代, 吉田 陸, 猪狩 淳,
山中 學〈司会〉
病院実習・3 現状と方向性…………… (1-9)
林 貞夫, 佐伯 芳男, 西嶋 正純, 加藤 静代,
富田 仁〈司会〉
自動分析を斬る…………… (2-1)
太田 拔徳, 池田 清子, 深田 靖彦, 鳥居 賢治,
北村 元仕〈司会〉
病理解剖と技師…………… (2-2)
吉村 忍, 宇佐美一彪, 中島 邦彦, 清水 一男,
金子 仁〈司会〉
国際細胞検査士試験をふり返って…………… (2-3)
石東 嘉男, 堀内 文男, 大和田多恵子, 国実 久秋,
高橋 正宜〈司会〉

あなたとわたしの検査室 (各号 57 ページ, 1 巻 2 号のみ
59 ページ)

臨床検査技師, 衛生検査技師, 臨
床病理技術士の区別は? ……富田 仁 (1-1)
抗凝固剤を加えた血液と耳朶血の
違いは? ……新谷 和夫 (1-2)
検査室ではなぜ血清を使うのか
……………中 甫, 上尾 八郎 (1-3)
検査結果を患者に直接たずねられ
た時……………井ヶ田勝弘 (1-4)
白金耳, 白金線の材質と使い分け
方は? ……小栗 豊子 (1-5)
細胞検査士の仕事は? ……高橋 正宜 (1-6)
自動化による検査室の将来は? ……斎藤 正行 (1-7)
酵素についている α と γ の意味
は? ……降矢 熒 (1-8)
血球計算について……………布施文男ほか (1-9)
心電図をとる時の注意は? ……井川幸雄ほか (2-1)
採血について……………堀籠 章史 (2-2)
Looney-Walsh 法におけるアラビアゴムの
性質, 作用機序について……………降矢 熒 (2-3)

技術講座

生化学 (各号 58 ページ, 1 巻 2 号のみ 60 ページ)

……………大場 操児
測定機器を手にした時・1 光電比色計 (1-1), 測定機
器を手にした時・2 トラブルノートを作ろう! (1-2),
生化学検査と誤差・1 (1-3), 生化学検査と誤差・2 (1-
4), コンタミネーション・1 (1-5), コンタミネーショ
ン・2 1 つの操作に, 1 つの汚染 (1-6), ピペットの
使用法と汚染 (1-7), $\bar{X}$ -R 管理図をうまく使うため
に (1-8), 測定機器の器差について (1-9), 臨床検査
の“ものさし”について (2-1), 検査室とキット (2-
2), 自動機器の購入と臨床化学検査室合理化の考え方
(2-3)

血液 (各号 60 ページ, 1 巻 2 号のみ 62 ページ)

……………小沼 哲
血液検査と顕微鏡 (1-1), 採血法について (1-2), 血
液検査とメランジュール (1-3), 血色素量の測定 (1-
4), 血球の算定 (1-5), 血液検査と遠心器 (1-6), 血
液塗抹標本の作り方・1 (1-7), 血液塗抹標本の作り
方・2 (1-8), 血液細胞の特殊染色 (1-9), 血液凝固検
査・1 (2-1), 血液凝固検査・2 (2-2), 血球鑑別にあた
って (2-3)

血清 (各号 62 ページ, 1 巻 2 号のみ 64 ページ)

……………竹内 直子
血清学的検査に用いる器具のいろいろとその使用法
(1-1), 試薬の調整法とその用途 (1-2), 抗血清と補
体 (1-3), 血液分離, 保存, 赤血球浮遊液 (1-4), 希
釈と分注 (1-5), 凝集法 (1-6), 沈降法・1 (1-7), 沈
降法・2 ゲル内拡散法 (1-8), 沈降法・3 電気泳動法
(1-9), 溶血反応 (2-1), 補体 (2-2), 補体結合反応
(2-3)

細菌 (各号 64 ページ, 1 巻 2 号のみ 66 ページ)

……………小栗 豊子
細菌検査室の実習心得 (1-1), 滅菌試験管の作り方と
その使用法 (1-2), 滅菌と消毒・1 (1-3), 滅菌と消
毒・2 (1-4), 培地の作り方, 使い方・1 (1-5), 培地の
作り方, 使い方・2 (1-6), 塗抹検査・1 (1-7), 塗抹検
査・2 (1-8), 細菌の培養法・1 (1-9), 細菌の培養法・2
(2-1), 薬剤感受性検査 (2-2), 臨床細菌検査法の概略
(2-3)

病理 (各号 66 ページ, 1 巻 2 号のみ 68 ページ)

……………鬼頭 花枝 (1 巻 3 号は赤塚弘道)
検体の取り扱いと固定 (1-1), 固定標本の切り出しか
らパラフィン薄切切片の作製 (1-2), クリオスタット
による術中迅速標本の作製法 (1-3), ヘマトキシリン・
エオジン染色 (1-4), 膠原線維と弾力線維染色
(1-5), 好銀線維および基底膜の染色 (1-6), 多糖類

の染色 (1-7), 凍結薄切法と脂肪(脂質)染色 (1-8), 線維素, 核酸, 血液細胞の染色 (1-9), 体内色素と病原体の染色 (2-1), 神経組織(脳)の染色 (2-2), 臍ラ氏島細胞 (A, B, D) の染色 (2-3)

生理 (各号 68 ページ, 1 巻 2 号のみ 70 ページ)

.....石山 陽事
生理検査のコツ・1 (1-1), 生理検査のコツ・2 (1-2), 心電図検査 (1-3), 脳波検査のコツ・1 (1-4), 脳波検査のコツ・2 賦活法について (1-5), 筋電図検査のコツ (1-6), 心音図検査のコツ (1-7), 脈波と皮膚温度検査のコツ (1-8), 超音波診断装置による検査のコツ (1-9), スパイログラフイーによる肺換気機能検査のコツ (2-1), 電気生理検査機器 (心電計, 脳波計) の故障 (2-2), 電気生理検査機器の安全な取り扱い (2-3)

一般 (各号 70 ページ, 1 巻 2 号のみ 72 ページ)

.....相賀 静子
検査を始める前の知識 (1-1), 試験紙法の判定とコツ (1-2), 潜血反応 (試験紙法) について (1-3), 尿のウロビリリン体検査法 (1-4), 比重の測定 (1-5), 尿沈渣

とコンタミネーション (1-6), 尿沈渣の再現性 (1-7), 十二指腸液 (1-8), 胃液検査 (1-9), 髄液検査・1 (2-1), 髄液検査・2 (2-2), 一般検査室で使用する器具の選び方 (2-3)

切取りカード (各号巻末)

試薬の組成.....坂岸 良克
培地の組成.....坂崎 利一

その他

ニュース: 第 1 回樫田賞, 3 氏に栄誉.....(1-2) 57
国家試験を受けるにあたっての心構え
.....井ヶ田勝弘 (1-8) 40
学校・養成所卒業者の試験合格率
.....井ヶ田勝弘 (2-1) 40
臨床検査技師学校・養成所卒業者の就職先
.....井ヶ田勝弘 (2-2) 40
ニュース: 第 20 回臨床病理学会総会開かる
.....(2-3) 39
お知らせ.....(2-3) 40